

新井 協子

昨秋の明野図書館での押し花絵展は、野町さんの「3人で作品展をやりませんか。」の一言で始まった。

野町さんとの出会いは8年前。私の作品が共済組合の広報紙に掲載されたのが当時の図書館長の三輪さんの目にとまり、作品展を開かせて戴いた。その会場で話しかけて下さったのが野町さん。ぱっちり目を開いて情熱的に話すのが印象的だった。

箱守さんはご近所の方で、洋服を縫って戴いたり美味しい漬け物や煮物を戴いたり、親しくお付き合いして戴いていた。箱守さんも押し花絵をやっていたが、止めているというのを聞いてお誘いし、3人が出会い、今に至っている。

バラの花の組み立てをするのに、テキスト通りではどうもじっくりこないと試行錯誤の結果、「まるでパズルの様で面白い。」と表情豊かなバラを制作する野町さん。

風景が好きで、納豆の藁苞やメロンの皮なども使って表現するアイデアマンの箱守さん。お二人には、押し花絵を越えて支えられ、「生き方」も学ばせて戴いている。

「212歳の押し花絵展」には沢山の方に来て戴き、いろんな出会いがあった。近所の方には「こんなことしてたの」と驚かれ、高校の同級生が市報を見て「名前が同じなのでもしかしたら」と訪ねてくれた。卒業以来44年ぶりの再会だった。また、同好の方達と、植物の押し方や組み立て方や背景の和紙などの情報交換をすることもできた。それから介護士さん達が、介護に役立たいと熱心に葉やカードを作り、花の保管の方法などを尋ねられた。介護士さん達の熱心さに、お年寄りの喜ぶ顔が思い浮かべられた。新聞を見て常陸大宮から電車を乗り継いで来られた方とは、その後も交流が続いている。

作品の1つ1つには「思い」があるのだが、「母の面影」にまつわる話を1つ。母は花が大好きで様々な花を育てていた。亡くなる4ヶ月前の事。植物園の木村さんのトラックで30本程の牡丹を買ってきた。木村さんが作品を見て「これを見ると「娘を驚かせてやるんだ」と言って笑っていたお母さんのことが思い出される。」と当時のことを話して下さった。母は翌年牡丹の花を見ることは出来なかったが、今でも5月には見事な花を付け、近所の方を喜ばせている。

体験コーナーでは、最初は遠慮していた方も花に触れ、ラミネーターから出てくる葉やカードを見ると、もう1枚と夢中になって作っていた。押し花の楽しさを味わって頂けたと嬉しくなった。また、祖父母のクリスマスプレゼントにと制作した女子中学生。「ママにあげるの」と言う5歳位の女の子、祖母のために葉を作った男子高校生。「先生にもあげるの」と5枚も作った小学生の男子。この子達の優しさと同時に、この子達を大切に育てている周りの人達の優しさが見えてくるようで、幸せなひとときだった。

野辺の草花と語り、庭の花と笑うのも楽しいが、人と語り笑い合うのは尚楽しい。出来る限り

押し花絵を続け、押し花絵を通しての人との触れ合いを大切にしていきたいと思っている。沢山の笑顔を戴いた「212歳の押し花絵展」に感謝です。

(あらい きょうこ/筑西市教育相談員・筑西市在住)



5月の予定

●おはなし会 午後3時から 児童室にて

5月8日(日)
『おひさまおはよう!』
『ちょうどいいよ』

5月15日(日)
『これはおひさま』
『おやすみなさいおつきさま』

●中央図書館・明野図書館・関本公民館図書室開館のお知らせ

3月11日の東日本大震災の影響で市立図書館は休館しておりましたが、中央図書館と明野図書館、関本公民館図書室は3月29日(火)より開館いたしました。

なお、協和公民館図書室は、建物の損傷があるため休館しており、開館は未定です。ご迷惑をおかけしますが皆様のご協力・ご理解をお願いいたします。

震災当時の館内の様子



図書館カレンダー



5月 MAY						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

6月 JUN						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※5/3～5は祝日ですが開館いたします